

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型ジャスワーク
住 所	大阪府吹田市江の木町17-37 リアライズ江坂203号
電話番号	06-7777-2040

事業所番号	2711602181
管理者名	横川 和広
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所： ローソン吹田江坂1丁目店
実施日程： 通年実施
実施した生産活動・施設外就労の概要：
コンビニスタッフ補助業務（品出し、清掃、店内調理など）
利用者数等 3名

<目的>

- 地域連携活動のねらい
コンビニエンスストアにおける人手不足という地域課題に対し、就労継続支援 A 型事業所の利用者が施設外就労の場として参画することで、障害のある方の就労機会の創出と地域における労働力の補完を同時に実現することをねらいとしている。
- 地域にとってのメリット
慢性的な人材不足に悩むコンビニエンスストアにとって、新たな担い手の確保につながるとともに、既存スタッフが接客対応などより高度な業務に専念できる環境が整い、店舗運営の安定化が図られる。また、障害のある方が地域の身近な店舗で働くことで、地域住民が障害への理解を深める機会が自然に生まれ、インクルーシブな地域社会の形成にも貢献する。
- 対象者にとってのメリット
実際の店舗環境で品出し・清掃・調理補助といった業務を担うことにより、社会参加の実感や自己有用感を高めることができる。また、店舗数の多いコンビニ業界での実務経験は、将来の一般就労に向けた具体的なステップとなり、就職先の選択肢を広げることにもつながる。

<成果>

- 実施した結果
品出し・清掃・店内調理などの業務を通年にわたり安定して実施することができた。利用者3名はそれぞれのペースで業務に習熟しており、店舗スタッフとの連携も円滑に進んでいる。
- 得られた成果
利用者の就労意欲が着実に向上しており、なかには将来のコンビニ業界への就職を具体的に視野に入れるようになった方も現れている。また、繰り返しの実務を通じて作業精度と持続力が高まり、自信を持って業務に取り組む姿が見られるようになった。
- 課題点
現時点では品出し・清掃・調理補助といった特定の業務が中心であり、担当できる業務の幅はまだ限られている。一般就労に向けた実務力をさらに高めるためには、利用者の習熟度に応じて段階的に業務の種類を増やしていく仕組みづくりが今後の課題である。また、利用者の体調や特性に応じた柔軟な業務調整の継続も引き続き必要と考えている。

<活動の様子>



完成したカツ弁当

写真は店内調理業務の一場で、揚げ物（カツ類）を弁当容器に盛り付けている様子です。衛生帽・マスク・手袋を着用し、食品衛生を徹底しながら複数の容器に均一に盛り付ける作業を丁寧に行っています。同一品質の商品を連続して仕上げるため、集中力と手際の良さが求められる業務であり、繰り返しの実践を通じて作業精度が着実に向上しています。

連携先の企業等の意見または評価

- 連携した結果に対する意見・評価
ジャスワークの利用者の皆さまには、品出しや清掃・調理補助などを着実にこなしていただいております。スタッフとの連携も良好で、職場全体の雰囲気にも良い影響をもたらしていると感じています。長期にわたり継続的に人材をご提供いただけることを、大変心強く思っております。
- 今後の連携強化に向けた課題
今後は、利用者の方々がより多くのバックヤード業務や店内作業を経験できるよう、習熟度に応じて担当業務を段階的に広げていける体制を整えていきたいと考えています。双方にとって実りある連携を継続するためにも、定期的な情報共有の機会を設け、利用者の状況や店舗側のニーズについて丁寧にすり合わせを行っていききたいと思います。

連携先企業名	株式会社キャクタス	担当者名	相良様
--------	-----------	------	-----